

(別記様式5)

群馬県教育委員会指定管理者評価委員会の令和7年度評価結果概要

1 評価委員会の概要

(1) 評価対象施設

施設名	指定管理者名	指定期間
群馬県青少年会館	(公財)群馬県青少年育成事業団	3年間

(2) 評価委員の構成

委員名	役職等	備考
桑山 宗大	国立赤城青少年交流の家 所長	
池田 麻梨子	公益財団法人ぐんまYMCA 総主事	
高橋 美由紀	高橋美由紀税理士事務所 所長	第1回評価委員会 欠席
猿谷 直樹	石原・関・猿谷法律事務所 弁護士	
新井 由美子	群馬県公民館連合会 事務局次長	

(3) 評価委員会の開催状況

回数	日時	場所	内容
第1回	令和8年7月7日	群馬県青少年会館	現地調査及びヒアリング、委員会評価とりまとめ

2 評価結果

(1) 評価基準

A (優良)	・事業計画、仕様書等の内容を上回る成果、実績がある。 又は ・おおむね事業計画、仕様書等どおりの成果、実績があり、かつ、施設の設置目的及び指定管理業務の目的達成に向けて非常に努力している。
B (良好)	・おおむね事業計画、仕様書等どおりの成果、実績がある。 又は ・成果、実績が事業計画、仕様書等の内容を一部下回っているが、サービス向上のための取組や課題等の改善を積極的に行っている。
C (要努力)	・おおむね事業計画、仕様書等どおりの成果、実績は出ているが、管理運営に一部適正を欠く事項がある、又は積極的な取組が不足している。 又は ・管理運営において工夫改善の必要な事項が散見される。
D (要改善)	・事業計画、仕様書等の内容の重大な不履行がある、又は非常に不適切な管理運営が見られる。

(2) 評価結果一覧

施設名		青少年会館
総合評価		B
評価項目	管理運営体制	B
	法令遵守等	B
	施設等維持管理	B
	サービス提供内容	B
	サービス向上の取り組み	B

※ 評価項目は施設及び利用の形態に応じて、評価委員会において定める。

(3) 施設の結果概要

ア（群馬県青少年会館） 総合評価

総合評価の考え方	・施設等維持、サービス向上の両面において適切な運営を行っている。 ・広報活動の強化や多様なかたちでの雇用により利用者獲得や事業の質の向上につなげてほしい。
評価できる点	・事業目的達成に向け、新規事業を実施するなど適切な対応がとられている。 ・花壇の整備だけでなく、種から苗を育て、余ったものは利用者に配布するなどの取組も好感が持てる。
改善すべき点	・利用者数が増えている点は評価できるが、ニーズの把握にはまだ改善の余地がある。 ・宿泊事業を実施していることが名称、外観からは分かりづらい。事業全般に関し、広報活動(SNSに加えて口コミ等)は強化すべき。

・施設等維持管理に関する細目評価結果

項目	施設等 維持管理 全般	細目					
		保守点検	植栽管理	備品管理	清掃	修繕	安全確保
評価	B	B	A	B	A	B	B

※ 細目は施設及び利用の形態に応じて、評価委員会において定める。

(例)建物、施設別(〇〇棟、〇〇広場等)、業務の性質別(清掃、施設修繕、植栽管理等)

・サービスの提供内容に関する細目評価結果

項目	サービス 提供内容 全般	細目				
		案内表示	接遇	広報・利用促進	苦情・要望対応	青少年健全 育成事業
評価	B	B	A	B	B	B

※ 細目は施設及び利用の形態に応じて、評価委員会において定める。

(例)場所別(受付、案内表示、解説、展示内容等)、業務の性質別(〇〇事業、〇〇相談等)